

下水道管路の点検調査ドローンデモンストレーションを9月10日(火)に旭川市で開催しました！！

インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム水インフラ他施設グループ(主に上下水道等を対象)では、道内自治体が抱える共通課題である「技術者不足」の解決に寄与する技術紹介として、旭川市水道局の御協力の下に実際の下水道管路を用いた点検・調査ドローンのデモンストレーションを開催しました。

今回、デモンストレーションで紹介した技術は、株式会社NJSが開発し、第2回「インフラメンテナンス大賞」国土交通省特別賞を受賞した閉鎖性空間点検調査ドローン「AirSlider® Fi4」の発展型で、管路内に流水がある状態で点検調査可能な技術です。本技術は下水道管路以外にも点検調査が可能であり、様々な分野で実績が増えつつあるとのことです。



開会挨拶



ドローン全景と管路内取得映像の状況



デモンストレーション



管路内調査取得画像(上部:前面・下部:左,上,右)

日時:令和6年9月10日(火)13:00~16:00

開催場所:亀吉雨水ポンプ場内

(旭川市亀吉1条3丁目2-1)

参加者:24団体75名

(18市町村54名のほか、振興局9名やコンサルタント会社より12名と多数参加)



管路内調査映像視聴